

# やる気と感動

学校だより 3号  
平成28年  
4月28日(木)

## = 峡南地区選手権大会 多くの成果を残す =

先週実施されました峡南地区選手権大会で、南部中学校は多くの成果と良い成績を残すことができました。これから各種目の県選手権大会、三年生にとっては最後の総合大会に向け大いに期待が膨らみます

保護者の皆様には多くの声援やご支援をいただきありがとうございました。総体では全ての部が県大会出場を達成できますよう、さらにご支援ご協力をお願いします。

### <選手権の結果>

<u>野 球</u>	Aパート 優勝 決勝 対身延中 6-1 * <u>県選抜野球大会へは新人戦二位の推薦で出場</u>
<u>バスケットボール</u>	男子 第三位 対増穂中 36-63 対市川中 36-64 女子 第三位 対鯉沢中 20-77 対増穂中 33-37 対市川中 104-16
<u>バレーボール</u>	男子 第二位 (2勝1敗) 対市川中 2-0 対三珠中 0-2 対六郷中 2-0 県大会出場 女子 優勝 (予選全勝、準決勝対増穂、決勝対六郷ともに2-0で勝利) 県大会出場
<u>ソフトテニス</u>	男子 個人 優勝 (若林樹・柴田貫組) 第二位 (樋口・馬場組) ベスト8 (若林雄・望月駿組) 支部総体シード権獲得 女子 個人 ベスト8 (佐野波・小澤李組) 支部総体シード権獲得 * 県大会への出場権は、個人団体とも地区総体で決定します

## == 選手権でのちょっとしたいい話 ==

大会一日目アルカディアテニスコートで、女子ソフトテニス会場長として開会式であいさつをしました。内容は『修学旅行明けなどで直前の準備は十分とは言えないが、新人戦から半年間培ってきた力を精一杯発揮して欲しい。』と言うものでしたが、南部中学校の選手達は部長を先頭に、私のあいさつの節目節目で大きな声で返事をしてくれたのです。話の合間に返事をするには内容をしっかりと聞いて判断しなければできないことで、実は簡単なことではないのです。『南部中のあいさつが本物になってきた。』と感じられるとても嬉しい出来事でした。

最近スポーツ界では不祥事が多く発生しています。オリンピックで金メダルを狙える選手まで違法行為で厳しく罰せられています。仲間と共に心や体を鍛え人間として豊かに成長させることが、スポーツの大きな目的の一つです。勝利を目指して精一杯頑張ること自体に大きな価値があると思います。

6月の支部総体まであと一か月あまりとなりました。選手権での課題をしっかりと分析し、支部総体で最高のパフォーマンスを発揮できるように、一日一時間を大切にそして、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずに精一杯取り組んでいってください。自分を鍛え成長させる部活動にしていってください。



## 明日の授業参観・PTA総会・学年部会・学級部会

ご参加をよろしくお願ひします。

### お詫びと訂正

前号の学校だよりで、『近藤浩一路』画伯を間違えて『近藤浩一郎』と記載してしまいました。お詫びして訂正いたします。郷土学習に取り組んでいる記事で、郷土の偉人の名前を間違えてしまい深く反省しています